

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
シリウスステークス	ハンデ	GIII	阪神	ダート2000m	不良想定	消耗	中荒れ	C

※文字色の意味

2018/9/29

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	血統	適性	能力	データ	ペース	総合	人気	印	結果	大駆け
1	ミキノトランベツト	武豊	トランセンド	ニアークティック	ジョリーズヘイロー	ヘイロー	C	C	C	B	D	C	4	△4		4
2	ヨシオ	四位	ヨハネスブルグ	ストームキャット	ケイムホーム	ミスターオズベック	D	C	C	C	D	D	9	消		9
3	オメガパフューム	和田	メグロトウゲアホド	ミスターオズベック	ゴールドアリュール	サンデーサイレンス	C	C	C	B	B	C	3	△3		3
4	ムーンクレスト	松田	アドマイヤムーン	ミスターオズベック	シングスピール	サドラーズウェルズ	D	E	E	C	E	E	16	消		16
5	ヒラボクラターシュ	池添	キンシャサノキセキ	サンデーサイレンス	ワイルドラッシュ	ニアークティック	C	C	C	C	C	C	7	△5		7
6	クインズサターン	藤岡佑	パイロ	エービーインディ	クロフネ	ヴァイスリージェント	C	B	B	C	A	B	6	▲		6
7	ナムラアらし	藤岡康	エンパイアメーカー	ミスターオズベック	エンドスウィープ	ミスターオズベック	B	B	C	B	C	C	10	△2		10
8	グレイトパール	川田	キングカメハメハ	キングマンボ	デヒア	ヴァイスリージェント	A	A	A	B	B	A	1	○		1
9	コパノチャリー	浜中	アグネスデジタル	ミスターオズベック	ティンバーカントリー	ミスターオズベック	B	C	D	C	D	D	11	消		11
10	ヒロブレイブ	鮫島駿	カジノドライブ	エービーインディ	ワイルドラッシュ	ニアークティック	C	C	E	C	E	E	15	消		15
11	ストライクイーグル	松若	キンシャサノキセキ	サンデーサイレンス	マーケトリー	ミスターオズベック	C	C	D	D	D	D	14	消		14
12	リーゼントロック	松山	ダイワメジャー	サンデーサイレンス	エービーインディ	エービーインディ	C	D	C	E	D	D	11	消		11
13	コスモカナディアン	丹内	ロージズインメイ	ヘイロー	ウィズアブルーヴァル	グレイソヴリン	C	C	D	E	D	D	13	消		13
14	サンライズソア	ルメール	シンボリクリスエス	ロベルト	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	B	B	B	C	C	B	2	△1		2
15	ラインルーフ	森一	フレンチデビュティ	ヴァイスリージェント	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	C	A	A	C	A	A	5	◎		5
16	ウエスターランド	北村友	ネオユニヴァース	サンデーサイレンス	マーケトリー	ミスターオズベック	A	C	B	B	A	B	8	☆		8

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持)

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW

今年のシリウスステークスの予想におけるポイントは馬場と展開。阪神競馬場は土曜日こそ台風24号=チャーマーの直撃は受けないが、それでも終日の雨模様となりそう。週中も雨が降っていたおかげで金曜時点で含水率は重馬場まであと少しという感じでしたし、土曜日のメインレースごろにはまず重馬場が不良馬場になっているだろう。

そんな中で行われるシリウスステークスだが、どう見ても先行タイプの馬が多いのが特徴。何が何でも逃げなきやダメなコパノチャリーを筆頭に、ミキノトランベツト、ヨシオ、ヒラボクラターシュ、サンライズソア、ラインルーフなどがおり、芝スタートでテンが速くなりやすい阪神ダート2000mのコース特徴や、コパノチャリーが何が何でも逃げるような競馬をしてきそうなる事からもテンのスピードはかなり速くなるはず。コパノチャリーが逃げてペースはおそらく前半1000m-60秒フラットかそれを切るぐらいの速い流れになりそう。それだけでも先行タイプには地力が問われる展開になりそうだが、それに加えて今回はグレイトパールがほぼ間違いなく外側からまくり気味の競馬をしてくるはず。前走の平安ステークスで溜めて揉まれてダメだったことを考えても川田騎手は早めに動いて地力勝負に持ち込んでくるはずで、そうなると前半のラップが速い上に勝負所も全く緩まないロンバ戦というかなり過酷な展開になりそうだ。

道悪ダートで超高速馬場になることを踏まえても、走破時計は阪神ダート2000mの記録である2:01:00に近いぐらいの時計が出そう。こんな感じの展開予想だと弱い先行馬はまず走れないレースになるはずで、強くてもハイペース耐性がある先行馬+展開利を受けた差し馬という感じの決着になるんじゃないだろうか。

本命は素直に前走パフォーマンスがここでは抜けている◎**ラインルーフ**を信頼する。もともとバテないという点においては定評のある馬だったが、先行力がないために後ろから競馬をして何もできずという競馬が準オープンでは続いていた。ところが昨秋に積極策を取られるとその強靱なスタミナを存分に発揮して一気に能力開花。すぐにオープンでも強敵相手に好走するようになり、ダート界でも一目置かれる存在になっていた。その後はなぜか2回芝を使われたが、その芝でも超タフ馬場のハイペース戦で先行して上位に粘っていたりと相変わらずの持久力は示していた。そんな感じで2回芝に使われた後にダートに戻された前走だったが、確かに先行有利馬場であったとはいえ前半59.3で飛ばす逃げ馬を2番手から楽々と捕らえて最後はソアを使いながら圧勝したあのパフォーマンスは凄まじいもの。芝を使ったりした事が結果的に馬の成長を促した感じで、前走のパフォーマンスは間違いなく重賞級と見ていい。

今回は先行馬が多くて前に行く馬には厳しい展開になりそうだが、それは後ろの差し馬と追走に負担がかかるはず。この馬はおそらくハイペース追走力と持久力はこのメンバーの中でもナンバーワン級なはずで、揉まれずに自分の競馬ができそうなこの枠もベストに近い。鞍上は確かに不安ではあるが、前走のパフォーマンスを考えると、これがルメールやデムーロが乗っていれば今回は断然の1番人気になっているようなものですし、この鞍上だからこそそこそこのオッズで買えるならばしための。外目の5番手以内から仕掛けどころさえ間違えなければここは勝ち負けでしょう。

REVIEW

<p>血統</p> <p>好走馬のほとんどが父が母父サンデーサイレンス系か、父キングマンボ系。ダートの短距離血統よりは芝の中長距離血統向き。シアトルスルー系を持つ馬も走る。</p>						
<p>適正</p> <p>中央のダートレース重賞の中では最長距離。そういうこともあってかスタミナは問われる。3~4コーナーからロングスパートを決めて最後まで伸びるタイプが向く。</p>						
<p>データ</p> <p>×7歳以上で当日4番人気以下(0-0-0-27) ×関東馬で当日7番人気以下(0-0-0-17) △ハンデ52kg以下(0-0-1-12) △前走10着以下(0-0-1-23) △間隔中9週以上で当日6番人気以下(0-1-0-27) ○前走1600万下(5-1-0-7) ◎5走前までに阪神競馬場のダートコースで勝利を挙げている馬</p>						
<p>ペース</p> <p>コパノチャリーの逃げでかなりのハイペースになりそう。弱い先行馬はあっさり潰れそうで、強い先行馬と差し馬に展開は向く。</p>						
<p>危険な馬</p> <p>ミキノトランベツト=確かにここ2戦は強い競馬だが、かなり展開に恵まれているのも事実。本格化ははきているが、いきなり重賞挑戦でこのメンバー相手では厳しい。トラランセンド産駒だけに内枠で揉まれる競馬になるのもマイナス。</p>						
<p>妙味大な馬</p> <p>ラインルーフ=前走の名鉄杯は時計の顔面通りの圧巻のパフォーマンス。GI好走レベルの指数を叩き出していますし、この馬は明らかにここ数戦で化けている。弱い先行馬がバテるような展開はこの馬にとっては相対的にプラスに見えます。</p>						
<p>穴馬</p> <p>ウエスターランド=ダートに変わってのここ2戦が圧巻の内容。前走もスローで逃げるタガノディゴを途中で捕まえに行つて最後も流す余裕。一気の相手強化と条件替わりが鍵にはなるが、シリウスでよく走るもともと芝を走っていた馬。</p>						
<table border="1"> <tr> <td>タイム</td> <td>上3F</td> <td>下3F</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	タイム	上3F	下3F			
タイム	上3F	下3F				
<p>ラップタイム</p>						

Copyright (C) 2014 - KAZ
 All Rights Reserved.
 本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

